



大阪市北区天満橋 1-8-75 桜ノ宮合同庁舎

TEL 050-3160-6763

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/>



## ヒラドツツジ：局庁舎付近の公園

**トピックス**：山地災害に備える

**ニュース**：総務課、企画調整課

**お知らせ**：森林のギャラリーほか

**花草木**：ハナミズキ

**我が署のスタッフ**：山口森林管理事務所

**森林事務所紹介**：三次森林事務所（広島北部森林管理署）

**国有林最前線**：技術普及課

# 「山地災害に備える」 令和5年度 山地災害防止キャンペーン

## 【治山課】

近畿中国森林管理局では、毎年5月20日から6月30日にかけて、「山地災害防止キャンペーン」を実施しています。今回はこのキャンペーンの詳細と、山地災害防止に向けた取組をご紹介します。

### ●我が国の自然条件

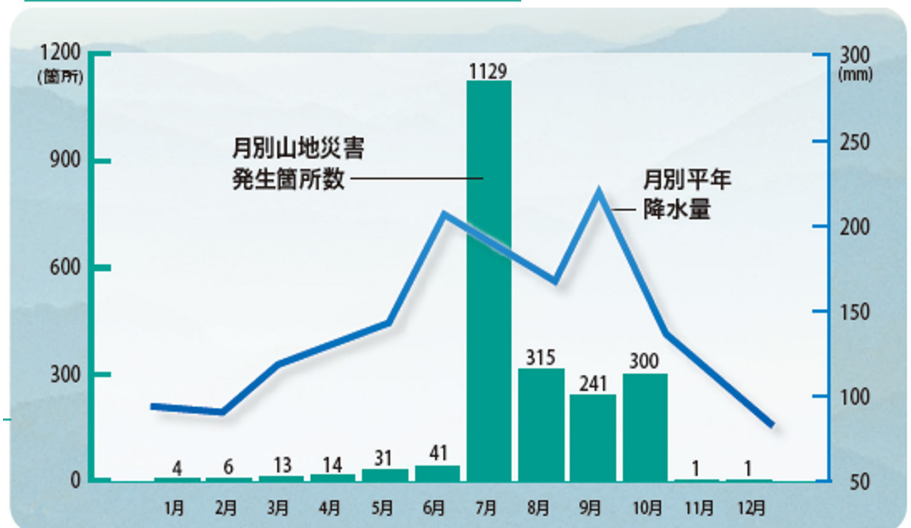
日本は毎年約2,100箇所（平成30年～令和4年の5カ年平均）もの山地災害が発生する、世界有数の災害大国であることを御存じでしょうか。

日本の国土は急峻な山地が続く複雑な地形のため、河川の幅が狭く急勾配の場所が多く存在します。また、年間降水量が世界平均の約2倍ときわめて多く、洪水等の水害が非常に発生しやすくなっています。さらに、大陸プレートと海洋プレートの境界に位置するため地震や火山活動も活発で、土砂災害も起こりやすくなっています。

近年では、1時間降水量50mm以上の強い雨が短期間に繰り返し発生することも多く、かつてない激甚な災害に見舞われた地域では、多くの人命や財産が失われるとともに、ライフラインの寸断といった甚大な被害が発生しています。

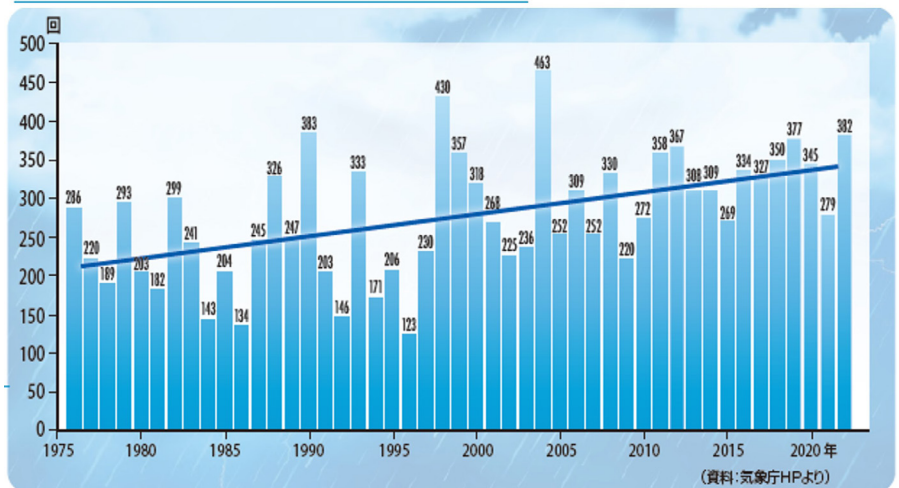
日本は、山と海に囲まれた自然豊かな国という魅力がある一方で、その地形や気候条件から、常に自然災害が起きる危険性を抱えているのです。

### ●月別の降水量と山地災害発生箇所数



※月別平均降水量は、理科年表(平成15年)から作成。  
山地災害発生箇所数(全国)は、平成30年～令和4年の平均。

### ●1時間降水量50mm以上の年間発生回数



※全国のアメダス地点で1時間降水量が50mm以上となった年間発生回数(1,300地点あたりの回数に換算)  
太線は5年移動平均値  
(資料:気象庁HPより)

●山地災害防止キャンペーン



このような災害時に被害を少しでも減らすためには、一人一人が地域の災害リスクを理解し、適切な避難行動を行えるように日頃から準備しておくことが大切です。

そこで、本格的な梅雨期を前にしたこの時期に「山地災害防止キャンペーン」を実施し、災害被害軽減に向けた啓発活動を行っています。

キャンペーンでは、山地災害防止を啓発するポスターの掲示、パンフレットの配布といった広報活動のほか、関係機関や地域住民の方のご協力のもと、山地災害危険地区の周知やパトロールの実施など、山地災害に備えるための活動を行います。

●近畿中国森林管理局での取組

キャンペーン期間以外も、日頃から山地災害防止に向けた対策を実施しています。

被災した山地の復旧にあたっては、国有林だけでなく、県から協力要請を受けた一部の民有林においても、大規模な治山対策を実施して、さらなる災害の発生防止に努めています。

また、大雨等による山地災害時等には、ヘリコプターによる被害調査を実施して被害状況を迅速に把握し、地元自治体等に情報提供しています。

●令和4年8月3日からの大雨に伴うヘリコプターによる森林被害調査（福井県）



引き続き、治山対策等を通じて地域の安心・安全を確保し、災害に強い森林の再生に向けた取組に尽力してまいります。

●民有林における治山対策（和歌山県田辺市・紀伊田辺地区民有林直轄治山事業地）



集水井工施工地（上秋津区域）



ドローンを活用した現地確認（下モ谷西側区域）

## ニュース

## 令和5年度新規採用者の入庁式を行いました。

【総務課】

4月18日(火)、近畿中国森林管理局において、新規採用者16名の入庁式を行いました。



局長訓示の様子

新規採用者の皆さんは、柏原局長から「入庁おめでとうございます。我が国は世界屈指の森林国であり、国土保全や水源かん養、生物多様性の保全、二酸化炭素の排出抑制、木材等の生産といった森林の多面的機能を十分に発揮させることが重要です。特に当局管内の森林は、歴史や文化とも密接に関係していますので、皆さんもそのことを実感しながら、日々の仕事を通じて成長されることを期待しています」と入庁のお祝いと各人への期待について訓示を受け、代表して石川署の



宣誓する新規採用者代表 うえむら あかね 植村 茜さんが、期待に添えるよう知識・技術の習得に努め、国民全体の奉仕者として業務に邁進するとの宣誓を行いました。

その後に行われた幹部との懇談では、配属先での近況などを話題として意見交換が行われました。

新規採用者の皆さんには、一日も早く職場に慣れ、心身共に健康で活躍頂けるよう願っています。



庁舎正面玄関での集合写真

## 令和5年度近畿中国森林管理局重点取組事項を記者発表しました。

【企画調整課】

近畿中国森林管理局では、4月28日(金)、令和5年度近畿中国森林管理局重点取組事項を記者発表し、取組の内容を具体的に説明しました。

各記者からは、温室効果ガス排出削減対策や獣害対策等についての質問がありました。



記者の質問について回答する局長

局からは、温室効果ガスの排出削減に当たっては、「伐って、使って、植えて、育てる」を循環させることが重要であることから、その実現に向け、低コスト造林等を通じた「新しい林業」の確立に向け、取組を進める旨を回答しました。

獣害対策については、小林式誘引捕獲法に加え、捕獲したシカをボカシ肥料等と共に大型配水管へ投入し残渣処理を行う「残渣減容化方法」の実証実験を説明しました。

また、記者からは、「2050年カーボンニュートラル」の実現に向け、森林・林業に注目が集まってきているので、近畿中国森林管理局の取組に期待しているとの意見がありました。

今後、これらの取組が確実に実施できるように取り組んでまいります。



記者会見の様子

## 今年度の新規採用者を紹介

令和5年度近畿中国森林管理局の新規採用者は16名です。

4月18日に局において入庁式を行いました。また、5月9日～19日の10日間、新規採用者対象の研修をWebで実施したところです。

それぞれの配属先で頑張っています。

皆様よろしくお願いたします。



1



- ①所属：総務課 秘書係長  
 ②氏名：大澤 加奈子  
 ③抱負：お酒とおいしいものが好きです。経験を活かし、笑顔で誠実に取り組んでいきたいです。

2



- ①所属：企画調整課  
 ②氏名：小峰 皐希  
 ③抱負：日々の業務を通じて、国有林の管理経営に貢献できるよう努めて参ります。

3



- ①所属：保全課 森林利用係長  
 ②氏名：円城寺 勲  
 ③抱負：「基本に忠実に」をモットーに、他省庁での経験を活かし業務に精進したいと思います。

4



- ①所属：資源活用課 企画係長  
 ②氏名：不破 洋史  
 ③抱負：20年近く市役所で働いていました。早く仕事を覚えたいです。よろしくお願いたします。

5



- ①所属：石川森林管理署、総務G  
 ②氏名：植村 茜  
 ③抱負：分からないことがまだ多いので、たくさん勉強して役に立てるよう頑張ります。

6



- ①所属：福井森林管理署、業務G  
 ②氏名：菊池 航生  
 ③抱負：業務を通じて、自然と向き合っていきたいです。

7



- ①所属：三重森林管理署、業務G  
 ②氏名：那須 満まる  
 ③抱負：仕事を楽しむために日々の勉強を頑張ります。よろしくお願いたします。

8



- ①所属：三重森林管理署、総務G  
 ②氏名：長谷川 恭之  
 ③抱負：一日一日を大切に、より多くのスキルを吸収できるように頑張っていきます。

9



- ①所属：滋賀森林管理署、治山G
- ②氏名：幸前 克昌  
こうぜん かつまさ
- ③抱負：日々の業務をそつなくこなせるように知識をつけて、治山・林道で貢献できるよう努力します。

10



- ①所属：兵庫森林管理署、業務G
- ②氏名：安藤 悠  
あんどう ゆう
- ③抱負：多くの業務を経験し、柔軟に対応できるよう日々努めます。よろしくお願いたします。

11



- ①所属：兵庫森林管理署、総務G
- ②氏名：松原 良祐  
まつばら りょうすけ
- ③抱負：地道にコツコツと業務を学んでいき、活躍できるようになりたいです。

12



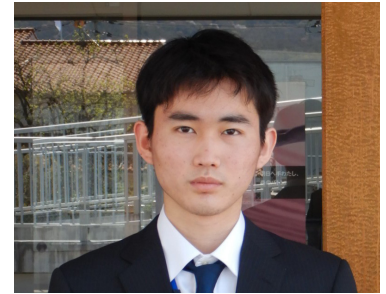
- ①所属：奈良森林管理事務所、総務G
- ②氏名：上山 星凜  
うえやま きらり
- ③抱負：森林環境をより良くし、地域の皆様の安心で安全な暮らしのため、一生懸命取り組みます。

13



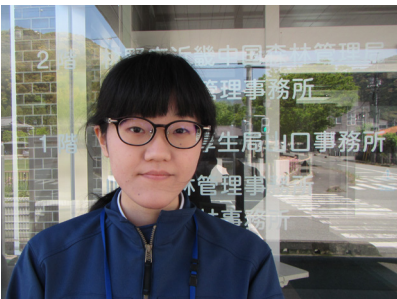
- ①所属：島根森林管理署、業務G
- ②氏名：今井 雅治  
いまい まさはる
- ③抱負：知識と技術を習得し、何でもできる森林官を目指します！

14



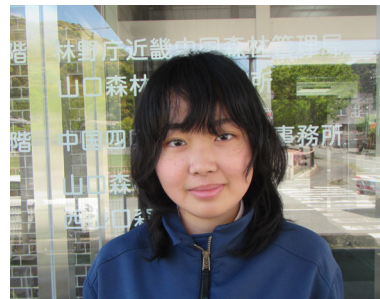
- ①所属：岡山森林管理署、業務G
- ②氏名：今井 佑三郎  
いまい ゆうざぶろう
- ③抱負：社会人として少しでも周りの方の役にたつことを意識しつつ、一日でも早く仕事を覚えられよう頑張ります。

15

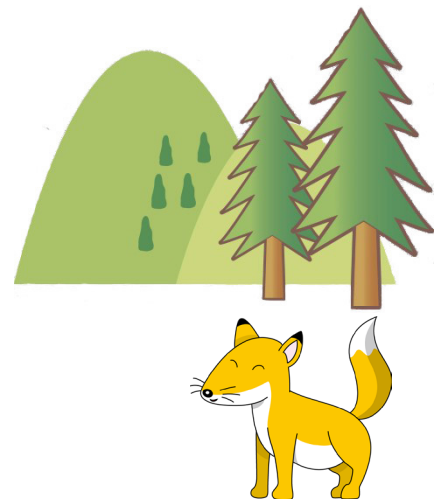


- ①所属：山口森林管理事務所、業務G
- ②氏名：佐藤 亜弓  
さとう あゆみ
- ③抱負：初めて携わる業務ばかりですので、一つ一つ学び、仕事を身に付けてゆきたいです。

16



- ①所属：山口森林管理事務所、業務G
- ②氏名：三浦 夕  
みつら ゆう
- ③抱負：日々精進できるよう、精一杯仕事に取り組みたいと思います。



## 令和5年度の新任幹部を紹介

4月1日付けで局内7名、署等で6名、合計13名の課長、所長以上の幹部の人事異動がありましたので、紹介します。



1



- ①所属：総務企画部 部長
- ②氏名：大島 真一（おおしま しんいち）
- ③前任地・役職：林野庁林政部林政課課長補佐（人事第1班担当）
- ④抱負：一歩でも前進できるように、何事も前向きに取り組んでいきましょう。

2



- ①所属：森林整備部 部長
- ②氏名：石上 公彦（いしがみ まさひこ）
- ③前任地・役職：三重森林管理署 署長
- ④抱負：「新しい林業」の実現に向けた造林の低コスト化、木材の安定供給に取り組みます。

3



- ①所属：総務企画部 企画調整課 課長
- ②氏名：長谷川 学（はせがわ まなぶ）
- ③前任地・役職：在インドネシア日本大使館・二等書記官
- ④抱負：皆様のより良い仕事のためのサポートに努めてまいります。宜しくお願い致します。

4



- ①所属：総務企画部 経理課 課長
- ②氏名：佐竹 敏郎（さたけ としろう）
- ③前任地・役職：総務企画部 企画調整課 監査官
- ④抱負：局及び署等における会計・経理関係事務が、円滑に行えるよう努めてまいります。

5



- ①所属：計画保全部 計画課 課長
- ②氏名：平澤 林太郎（ひらさわ りんたろう）
- ③前任地・役職：農村振興局地域振興課・課長補佐
- ④抱負：国有林を未来の子供たちにより良い形で継承していきけるよう職務に取り組んでまいります

6



- ①所属：森林整備部 森林整備課 課長
- ②氏名：山田 浩之（やまだ ひろゆき）
- ③前任地・役職：計画保全部 治山課 治山技術専門官
- ④抱負：「ハウレンソウ」を基本に各種事業を円滑に遂行し、明るい職場づくりに努めてまいります。

7



- ①所属：箕面森林ふれあい推進センター 所長
- ②氏名：岩本 英世（いわもと ひでよ）
- ③前任地・役職：兵庫森林管理署 次長
- ④抱負：これまでの先輩たちが築いてこられた取組を確実に進めて参りたい。

8



- ①所属：石川森林管理署 署長
- ②氏名：川崎 秀親（かわさき ひでちか）
- ③前任地・役職：林野庁森林整備部治山課・課長補佐
- ④抱負：民有林、国有林が共に寄り添って地域に根付いた取組を進めて参ります。

9



- ①所属：三重森林管理署 署長
- ②氏名：川戸 英騎（かわと ひでき）
- ③前任地・役職：九州森林管理局・業務管理官
- ④抱負：先人が守り育てた管内の国有林、その機能の最大限の発揮と次世代への継承を目指します。

10



- ①所属：滋賀森林管理署 署長
- ②氏名：元山 英樹（もとやま ひでき）
- ③前任地・役職：山口森林管理事務所 所長
- ④抱負：国有林野の適切な管理経営に取り組みます。民有林への技術的支援等に取り組みます。

11



- ①所属：島根森林管理署 署長
- ②氏名：高木 敏（たかき さとし）
- ③前任地・役職：九州局長崎森林管理署 署長
- ④抱負：風通しのよい<sup>はつらつ</sup>澁刺とした職場づくり、新しい林業実行プランの推進、現場主義を徹底します。



12

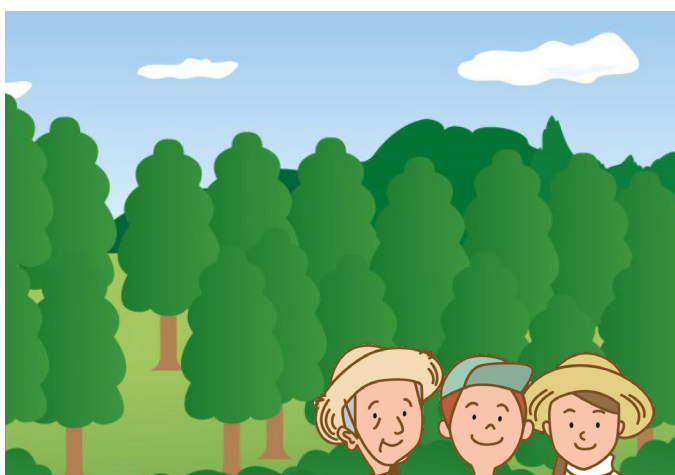


- ①所属：広島北部森林管理署 署長  
 ②氏名：児玉 望 (こだま のぞむ)  
 ③前任地・役職：林野庁 森林整備部整備課 課長補佐  
 ④抱負：安全安心を第一に、何事にも謙虚に取り組みます。

13

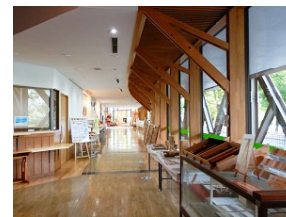


- ①所属：山口森林管理事務所 所長  
 ②氏名：長岡 浩明 (ながおか ひろあき)  
 ③前任地・役職：箕面森林ふれあい推進センター 所長  
 ④抱負：先輩方が育ててきた豊かな森林が、次代に「恵み」となって届くよう取り組みます。



お知らせ

## 森林のギャラリー (局庁舎1階)



### 【技術普及課】

○森林のギャラリーでは、和歌山県による展示を5月12日(金)～5月30日(火)、近畿地方環境事務所、福井県池田町による展示を5月12日(金)～6月5日(月)に予定しています。展示内容は下記のページでお知らせしています。

<http://www.rinya.maff.go.jp/kinki/policy/business/sitasimou/gallery/index.html>



### 【技術普及課】

○令和5年度の現地検討会開催予定をお知らせしています。下記ページの令和5年度ファイルをご覧ください。

<https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/sidou/foresuter/nendobetu.html>



### 【箕面森林ふれあい推進センター】

○令和5年度「森林ふれあい推進事業」のイベント実施団体を募集中です。募集期間は令和5年5月31日(水)までです。

[https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/apply/publicsale/minoo\\_fc/20230418.html](https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/apply/publicsale/minoo_fc/20230418.html)



### 【森林技術・支援センター】

○職員フォト(職員が目にした自然の光景や行事の風景など)を随時更新しています。(2023.04.13更新)

[https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/g\\_center/photo.html](https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/g_center/photo.html)



## 花草木

### 【ハナミズキ】

ハナミズキ(学名: *Cornus florida*) は、ミズキ科ミズキ属ヤマボウシ亜属の落葉高木です。北米原産で、植物学における標準和名アメリカヤマボウシの別名です。

日本へは1912年にアメリカ合衆国のワシントン市に贈ったサクラの返礼として贈られた木として知られています。

春の芽吹きと同時に咲く花が愛でられ、庭木や公園樹のほか、街路樹として利用されています。

花期は4月下旬-5月上旬で近縁のヤマボウシよりも早く、芽吹きと同時に花が咲き、品種によって花色が白色の木や、やや薄いピンク色の木があります。

咲き始め頃は<sup>あんどん</sup>行灯のような愛らしい形をしていて、花びらはカラカラに乾燥してから散り、地上に落ちてもしばらくの間は色褪せずに残っています。

ハナミズキの花言葉は「永続性」「返礼」「私の想いを受けてください」です。



市内の公園で咲いていたハナミズキの花

## 我が署のスタッフ 山口森林管理事務所

佐藤 亜弓 (さとう あゆみ) (令和5年度採用)

### 【現在取り組んでいる仕事は?】

業務グループの係員として、治山、土木の業務を担当しています。公文書の作成や、治山工事の請負や経費に関する文書の処理など初めて携わることばかりで、毎日一つ一つ勉強しています。

現場に連れて行って頂くこともあり、現場での安全作業や、山の見方についても先輩方に教わっています。

まだまだ知らないことばかりですので、日々努力して仕事を身に付けようと思います。

### 【職場の雰囲気は?】

和やかな雰囲気、分からないことも気楽に相談しやすい環境です。林業については、素人の私でも、楽しく仕事が出来ています。

### 【林野庁の魅力は?】

山に実際に入れるだけでなく、森林の復旧、伐採などこれまで接することのなかった林業の世界に関わることができるのだと思います。また、林業に関する幅広い分野の仕事に携わることができる点も魅力的です。



治山現場でのOJTです

## 森林事務所紹介

### 三次森林事務所（広島北部森林管理署）

首席森林官 西田 知己（にしだ ともみ）

三次森林事務所は、中国地方のほぼ中心、広島県の北部地域に位置し、三次市、庄原市の一部と安芸高田市の一部を管轄区域とした25団地、約4,600haの国有林と8団地、約550haの官行造林地を管理しています。管轄区域は、標高約300～900mの間に位置しており、冬は積雪もありますが、年平均気温約13℃、年降水量1,600mm程度と比較的気候が良く自然に恵まれた地域です。

また、安芸高田市に位置する柿原山国有林から江の川を挟んで西側には、毛利元就が家督を相続して入城し、令和5年で500年目となる郡山城跡があり、数多くの史跡が残されています。



アベマキへのナラ枯れ被害防止シート被覆  
(庄原市)

当事務所の取組としては、三次市にある宇遠木山国有林で「多様な森林づくり」を目的とした複層林施業を行っているほか、庄原市にある「釜ヶ峰アベマキ・アカマツ遺伝資源希少個体群保護林」では、西日本一と言われるアベマキの群生地で、その成立過程と現況についての調査を継続的に実施しています。

近年は、ナラ枯れ被害が確認されたことから、その対策として、被害木の伐倒処理と被害防止のためのシート被覆を行っています。



広島県のIoT 囲い罠によるシカ捕獲試験  
(安芸高田市)

また、広島県北部は、シカによる食害被害が拡大しており、安芸高田市にある津々良山国有林では、広島県のシカ捕獲試験と連携協力し、被害対策に取り組むとともに、日々の業務でも国有林でのシカ防護柵の点検修理が欠かせないものとなっています。今後も健全な森づくりを心がけ、地域と連携を図りながら、業務に取り組んでいきます。

# シリーズ『国有林 最前線！』

## ～低密度植栽試験の取組～

### 技術普及課

主伐後の再生林を確実にすることは、森林の多面的機能を持続的に発揮させつつ、森林資源の循環利用を推進する上で極めて重要です。

このため、近畿中国森林管理局では、再生林の低コスト化に繋がる可能性のある低密度植栽技術を確立するため、従来 1ha 当たり 3,000 本程度で行われていた植栽を、より低密度の植栽にできないか試験地を設け平成 14 年度から調査をしています。

試験地は、広島県福山市の<sup>しんもとしげやま</sup>新元重山国有林です。スギ、ヒノキそれぞれ 1ha 当たりの植栽本数 1,000 本区、1,500 本区、2,000 本区、3,000 本区を設け、成長の違いなどを調査しています。

植栽からすでに 50 年を超えており、このような高齢の低密度植栽試験地は全国でも数少なく、貴重な試験地となっています。

これまでの調査結果では、1,000 本区が他の植栽密度区と若干成長に差はあるものの、1,000 本区以外の植栽密度区の間では成長に差はみられません。

今後材質調査を行いながら、1ha 当たり 1,500 本植栽への移行について検討していくこととしています。なお、近畿中国森林管理局では、本試験地のデータをもとに、平成 15 年度より 1ha 当たり 2,000 本を標準的な植栽本数とし事業を行っています。

植栽本数が減ることにより、苗木の購入費や植栽に要する労務費が低減され、初期保育コストの削減が可能になります。また、低密度植栽では木材価格が低迷する中、間伐の回数を減らして主伐に至る施業を想定しており、全体的な育林コストの削減も可能であると考えています。



スギ 1,500 本区



ヒノキ 1,500 本区